

## 【平成 30 年 5 月】

### 地域を支える仕組みづくり

#### 高倉地区振興協議会で「支え合いの仕組みづくり（生活支援体制整備事業）」が始まりました

平成 30 年 5 月 15 日（火曜日）から高倉地区振興協議会で「支え合いの仕組みづくり（生活支援体制整備事業）」を活用した地域を支える仕組みづくりの取り組みが始まりました。高倉地区では平成 29 年 12 月から 3 回のワークショップを経て、地域のさまざまな課題や解決策を考えてきました。今後ワークショップで出た意見を実現させるために若手メンバーを中心に地域計画策定委員会を継続して開催するとともに地域支援コーディネーターを配置して支え合いの仕組みづくりに向けて進んでいきます。

#### 地域自治組織活性事業交付金審査委員の方々に地域包括ケアシステムについて紹介しました

平成 30 年 5 月 17 日（木曜日）午後 7 時から大崎市役所本庁舎北会議室 2 階にて開催された「平成 30 年度第 1 回大崎市地域自治組織活性事業交付金審査委員会」で 7 人の市民の委員を対象に民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が「大崎市における地域包括ケアシステム」について紹介しました。

「地域自治組織活性事業交付金」とは地域の提案により「地域課題の解決のための事業や地域の特性や資源を生かした事業」に活用できる交付金を審査して交付する事業であり、今後「支え合いの仕組みづくり（生活支援体制整備事業）」を実施している団体からの提案による地域課題の解決も考えられます。

#### 川渡地区公民館で地域包括ケアシステムについて地域の方々に話をしてきました

平成 30 年 5 月 23 日（水曜日）午前 9 時 30 分から鳴子温泉地域川渡地区公民館にて開催された「認知症勉強会」で 13 人の参加者に民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が「認知症を取り巻く地域包括ケアシステム」というテーマで講話をしました。

大崎市での地域包括ケアシステムの構築について紹介し、川渡地区の行政区別の高齢化率を参加者の方々と共有しながら、まずは自分自身の健康が第一であることを再確認しました。



## 長岡地区の行政区長と民生委員の方々に大崎市における地域包括ケアシステムを紹介しました

平成 30 年 5 月 24 日（木曜日）午前 9 時から長岡地区公民館にて長岡地区の行政区長と民生委員の方々約 20 名に大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が「大崎市における地域包括ケアシステム」について紹介しました。

最新の行政区別の高齢化率や人口を参加者と確認しながら長岡地区の現状と今後について考えました。

## 平成 30 年度第 2 回地域支援コーディネーター意見交換会を開催しました

平成 30 年 5 月 31 日（木曜日）午後 1 時 30 分から大崎市役所本庁舎北会議室 2 階にて「平成 30 年度第 2 回地域支援コーディネーター意見交換会」を開催しました。今回は、5 月から生活支援体制整備事業に申請した高倉地区振興協議会のメンバーと事業未実施ですが地域の課題や資源を把握している宮沢地域振興協議会のメンバーが参加して計 15 名での意見交換会になりました。

各地域の高齢化率や高齢者の集いの団体数を共有したり、今年度の意見交換会をどのような内容にするかをワークショップしたり充実した意見交換会でした。今後もコーディネーターの活動がスムーズに行われるように定期的に意見交換会を開催していきます。

## 鳴子温泉地域で移動販売車を使った買い物支援が行われています

鳴子温泉地域では、鳴子まちづくり協議会の地域支援コーディネーターが地域での買い物に関するワークショップを積み重ねて、平成 30 年 4 月 18 日（水曜日）から上鳴子集会所・上野々レストハウスにて「JA いわでやま」の移動販売車による買い物支援が行われています。

今回出張が決まった 2 地区には移動販売車が来ていないことをワークショップによってコーディネーターが知り、地域住民の要望から地域と「JA いわでやま」との話し合いの場を設けることで 2 地区への出張が決まりました。買い物をするだけの「場」ではなく「集いの場」にすることを目的にカフェを開催する等、一歩ずつ鳴子温泉地域の課題を解決しております。

今後も「JA いわでやま」による移動販売車は下記のとおり出張します・

上野々レストハウス：毎週月曜日午後 1 時 30 分～午後 3 時

上鳴子集会所：毎週水曜日午後 1 時 30 分～午後 3 時

## 医療と介護の連携

### 鹿島台で百歳体操をしているグループに薬剤師が出向き健康講話を行いました

平成30年5月15日（火曜日）午前10時30分から鹿島台で百歳体操をしているグループに大崎薬剤師会理事 市ノ渡 真史 薬剤師が出向いて「お薬の話」について講話を行いました。

当日は、いきいき百歳体操を実施している方々9名が参加して、薬の正しい飲み方や薬剤師による在宅訪問について勉強しました。

講話後には、古川調剤薬局鹿島台店の薬剤師の方も参加し、お薬についての質問を参加者から受ける等、薬剤師を身近に感じられる健康講話になりました。



### 大崎市医師会にて地域包括ケア推進委員会が開催されました

平成30年5月23日（水曜日）午後7時から大崎市医師会にて「地域包括ケア推進委員会」が開催されました。この委員会は大崎市医師会が医師の立場で在宅医療・介護連携を中心に地域包括ケアを推進するために設置しているものです。今回は市が委託している「大崎市在宅医療・介護連携支援センター」の取り組み状況や、今年度の在宅医療・介護連携推進の計画及び大崎市医師会の取組みについての報告があり、今後に向けた話し合いが行なわれました。

### 市内の訪問看護ステーションの管理者が集まり話し合いを行いました

平成30年5月29日（火曜日）午後6時から、大崎市医師会にて「大崎市内訪問看護ステーション管理者懇談会」が開催されました。今回は、大崎市民病院総合医療支援センター地域医療連携室看護師長兼入退院管理室長兼病床管理室看護師長 佐々木 ゆきえ 師長を講師に、市民病院と訪問看護ステーションの連携のルール等を話し合いました。今年度は診療所、病院等の医療機関及び介護サービス事業所とさらに緊密な連携を行い、在宅医療を進めていくための取組みを行う予定です。